

令和3年第14回

北広島市教育委員会会議録

日時：令和3年11月8日（月）
16時00分～16時45分
場所：市役所3階会議室

○目 次

開会宣言	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
日程第1	会議録署名委員の指名・・・・・・・・	1
日程第2	会議録の署名・・・・・・・・	1
日程第3	教育長報告・・・・・・・・	1～3
日程第4	報告第1号 教育行政報告について・・・・・・・・	3～4
	報告第2号 教育長の臨時代理に係る報告について【非公開】・・・・・・・・	4～5
	議案第1号 市議会定例会提出議案について・・・・・・・・	5
日程第5	そ の 他 (1)旧島松駅逕所整備基本計画(素案)について	6～8
	(2)次回の教育委員会の日程について・・・・・・・・	8
閉会宣言	・・・・・・・・・・・・・・・・	8

出席者	教育長	吉田孝志	説明員	教育部長	千葉直樹
	教育委員	大山秀之		教育部理事	後藤章夫
	(教育長職務代理者)			教育総務課長	下野直章
	教育委員	成田郁久美		学校教育課長	花田秀樹
	教育委員	石上浩子		小中一貫・教育施策推進課長	富田英禎
	教育委員	高山隆二	社会教育課長	吉田智樹	
			文化課長	笹森和宏	
傍聴人	なし		エコミュージアムセンター長	丸毛直樹	
			学校給食センター長兼参事	岡謙一	
			記録員	教育総務課主任	田中加奈

開会 16時00分

(議 事 の 経 過)

開会宣言

吉田教育長 ただいまから、令和3年第14回教育委員会会議を開会いたします。議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名委員の指名について

吉田教育長 日程第1、会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員として、大山委員を指名いたします。

吉田教育長 日程第2に入ります前に、本日は、報告第2号が教育委員会会議規則第16条第1号に該当いたしますことから、非公開とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

吉田教育長 異議なしと認め、報告第2号につきましては、非公開といたします。

日程第2 会議録の署名

吉田教育長 日程第2、会議録の署名についてであります。令和3年第11回会議の会議録につきまして、署名委員であります、成田委員に本会議終了後、署名を頂きたいと思っております。

日程第3 教育長報告

吉田教育長 日程第3、教育長報告に入らせていただきます。

吉田教育長 今回は、教育長報告として3点、一般行政報告として、千葉部長から2点、報告させていただきます。

まず始めに、令和3年秋の叙勲についてであります。地方教育行政功労者として、高瀬法輪元広島町教育委員会委員長が旭日双光章を受章したところであります。

高瀬元委員長は、昭和46年10月から平成7年9月までの24年間にわたり、広島町教育委員会委員として、うち昭和52年10月から平成7年9月までの18年間は委員長として、発展期にあった広島町において、教育・文化の向上及び教育行政の推進・発展に尽力し、教育関係者のみならず地域住民に対し、教育行政への信頼を醸成した功績が認められたものであります。

今後、市長による伝達式を予定しているところであります。

次に、寄附及び社会貢献についてであります。国際ソロプチミスト北広島（代表 渋谷則子）様から、子ども達の育成のための図書購入費及び学校教育振興に活用してほしいとの申出があり、図書購入費として10万円、学校教育振興基金へ20万円の寄附をいただき、10月25日（月）に市長から感謝状を贈呈させていただいたところであります。

寄附金につきましては、令和3年第4回市議会定例会において、図書購入費寄附金として補正予算案を提案する予定としており、議決後、有効に活用したいと考えております。

社会貢献についてであります。草野作工株式会社（代表取締役 草野貴友）様、株式会社中山組（代表取締役社長 中山茂）様、札幌建設運送株式会社（代表取締役 矢部和彦）様から、それぞれ子どもの教育環境の充実のための社会貢献の申出があったところであります。

これらの申出を受け、草野作工株式会社様には大曲中学校の樹木伐採を行っていただき、10月27日に市長から感謝状を贈呈させていただくとともに、株式会社中山組様には西部中学校のグラウンド整地を、札幌建設運送株式会社様には東部小学校及び広葉中学校のグラウンドの側溝清掃を実施いただき、今後、それぞれ感謝状を贈呈させていただくこととしているところであります。

次に、第42回読書まつりについてであります。10月13日（水）から17日（日）まで、北広島市図書館フィールドネット運営委員会の主催により実施したところであります。

今年度につきましても、昨年同様に、新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小して開催し、芸術文化ホールギャラリーでは、“詩を作ろう”をテーマに、市民から応募いただいた作品28点及びフィールドネット運営委員会所属のそれぞれの団体の活動紹介をギャラリーに展示いたしました。

また、図書館内では、“おはなしのじどうはんばいき”を児童コーナーに開設し、ボランティアによる本の読み聞かせを行い、密を避けながらも沢山の方々が来場したところであります。

私からの報告は以上であります。

千葉教育部長 続いて、一般行政報告に入らせていただきます。

まず始めに、秋の旧島松駅通所ライトアップについてであります。10月9日（土）から17日（日）までの間、旧島松駅通所のPRを目的に実施したところであり、期間中452名（入館者351名、所外101名）の来場者があったところであります。

期間中は、駅通所の無料開放のほか、先着50組に水稲赤毛種保存会の皆さまが保存栽培している赤毛米2合をプレゼントするなど、北広島の歴史に親しむ機会を提供することができたものと考えております。

次に、エコミュージアムセンター普及推進事業についてであります。10月16日（土）旧島松駅通所周辺サテライトを巡る「地域遺産発見！発見の小径を歩く（西部地区編）」を開催したところであり、当日は、まちを好きになる市民大学OB会メンバーの案内のもと、15名の参加者が、旧島松駅通所から自然の森キャンプ場までの約5キロを、地域の遺産に親しみながら散策をしたところであります。

また、10月17日（日）には、広葉交流センター研修室において、「東部地区サテライト指定記

念講演会」を開催し、36名の参加のもと、講師の元町教育委員会委員長の高瀬法輪氏から、「東部こぼれ話」と題して、昭和40年代の広島町鳥かん略図などの資料をもとに東部地区の歴史や自然について講演いただいたところであります。

私からの報告は以上であります。

吉田教育長 以上、教育長報告として3点、一般行政報告として2点、報告させていただきました。皆さんからご質問等ございますか。

(「なし」の声あり)

吉田教育長 それでは、教育長報告につきましては、承認とさせていただきます。

日程第4 報告第1号 教育行政報告について

吉田教育長 続きまして、日程第4、議事に入ります。報告第1号、教育行政報告につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

下野教育総務課長 報告第1号、教育行政報告についてであります。別冊1のとおり、市議会第4回定例会に教育行政報告を行うため、教育委員会に報告するものであります。

別冊1をご覧ください。それでは読み上げます。

令和3年第4回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

まず始めに、小中一貫教育全国サミット in 北広島についてであります。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、デジタル開催としたところでありますが、11月1日から北海道全域において行動制限の一部緩和を受け、11月12日の全体会につきましては、芸術文化ホールからインターネットライブ配信するとともに、市民に限定し有観客で開催したところであります。

また、公開授業や分科会等につきましては、インターネットを活用し、事前に収録したものを、11月12日から12月12日までの間、申込者限定でオンデマンド配信しているところであります。

全国から1,000名を超える視聴申し込みがあり、本市の取組を全国に発信するとともに、他の先進事例の発表や研究協議が行われたところであり、今回の開催を一つのステップとして、本市の小中一貫教育をより充実させ、実践の中で一般化してまいりたいと考えているところであります。

次に、官民連携スポーツ事業「ローソン夢の教室」についてであります。10月13日、14日の2日間、東部中学校2年生を対象に、さまざまなアスリートが夢をもつことの大切さを伝える授業を実施したところであります。

当日はICTを活用したオンライン形式とし、講師として、武術太極拳、元全日本チャンピオンの市来崎大祐さんと元プロフットサル選手の梅田翼さんを迎え、キャリア教育の一環として、夢をもつことや夢に向かって努力する大切さについて授業が行われたところであります。

次に、障がい児者の学び・体験推進事業についてであります。国が実施する「障害者の生涯学習推進コンソーシアム形成事業」のモデル指定を受け、障がい児者の学習支援に関する実践研究を

実施しているところであります。

今後、関係機関・団体や市内の高等教育機関等との連携による新たな事業の展開を通して、障がい児者の生涯学習機会を創出するとともに、市民の理解を深め、共生社会の実現に努めてまいります。

次に、スポーツアカデミー事業「ダンチャレ！！」についてであります。北海道日本ハムファイターズとの連携事業の一環として、試合中、ファイターズをダンスで応援する事業を実施したところであります。

この事業は、スポーツに親しむきっかけづくりと、目標に向かい努力する大切さや目標を達成する喜びを体感させることを目的に実施したものであり、10月3日、札幌ドームで行われた埼玉西武ライオンズ戦において、市内の小学生99名が、ファイターズガールや事前のダンス指導に協力を頂いた星槎道都大学ダンス部の皆さんとともに、試合中盤、グラウンドでY M C Aダンスを披露したところであります。

次に、第42回読書まつりについてであります。10月13日から17日まで間、北広島市図書館フィールドネット運営委員会との共催より開催したところであります。

今年度につきましても、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、芸術文化ホールギャラリーにおいて市民から応募いただいた創作詩28点及び図書館ボランティア団体の活動紹介を展示したところであります。

また、図書館内においても感染症対策を徹底したうえで、ボランティアによる本の読み聞かせを行ったところであり、期間中、2,500名を超える方々に来場いただいたところであります。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。

以上であります。

吉田教育長 ただいまの報告第1号、教育行政報告につきまして、ご質疑等ございますか。

(「なし」の声あり)

吉田教育長 それでは、報告第1号につきましては、承認とさせていただきます。

報告第2号 教育長の臨時代理に係る報告について【非公開】

【非公開案件の審議等の結果】

原案どおり可決した。(質疑等省略)

議案第1号 市議会定例会提出議案について

吉田教育長 続きまして、議案第1号、市議会定例会提出議案につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

下野教育総務課長 議案第1号、市議会定例会提出議案についてであります。議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定に基づく財産の取得に関する議案2件の提出について、市長から意見を求められましたので、北広島市教育委員会事務委任等規則第2条第6号の規定により、教育委員会の議決を求めます。

このたびの財産の取得は、学習者用コンピュータ1,420台及び電源キャビネット75台を取得するものであります。契約につきましては、それぞれ11月4日に指名競争入札を執行し、学習者用コンピュータにつきましては、1億538万円をもって富士電機ITソリューション株式会社北海道支店が、電源キャビネットにつきましては、2,157万5,400円をもって有限会社北広島富貴堂が、それぞれ落札したところであり、議会の議決を得た後に、本契約を締結し、来年3月末までに導入するものであります。

以上が提案の内容であります。

吉田教育長 ただいまの議案第1号、市議会定例会提出議案につきまして、ご質疑等ございますか。

(「なし」の声あり)

吉田教育長 それではお諮りいたします。議案第1号、市議会定例会提出議案につきまして、原案のとおり決してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

吉田教育長 議案第1号につきましては、原案のとおり決することとします。

日程第5 その他

吉田教育長 日程第5、その他につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

後藤教育部理事 事務局から、(1)史跡旧島松駅逕所整備基本計画(素案)概要について及び(2)次回の教育委員会の日程について、の2点についてお諮りいたします。はじめに、史跡旧島松駅逕所整備基本計画(素案)概要について、担当の丸毛エコミュージアムセンター長からご説明いたします。

丸毛エコミュージアムセンター長 旧島松駅逕所整備基本計画(素案)についてであります。令和2年度から策定に取り組んでまいりましたが、計画内容について素案として、一定の内容を取りまとめましたので、ご報告いたします。

本計画につきましては、「史跡旧島松駅逕所の保存及び活用に関する基本方針」及び「史跡旧島松駅逕所保存活用計画」に基づき、旧島松駅逕所の適切な整備の基本的な方法を定める計画であります。

それでは、整備基本計画の内容についてご説明いたします。

はじめに計画書、目次をご覧ください。計画の構成につきましては、6章からなる構成となっております。そのうちの2章及び3章につきましては、保存活用計画からの引用による内容となっております。なお、この構成につきましては、保存活用計画同様に、国が示しております「標準構成」に準じて作成しております。

まずは1ページ、1章、計画策定の経過と目的であります。経緯として保存活用計画でも記載しておりました、歴史的価値を持つ史跡でありことを示し、老朽化や耐震対策が必要となることを記載し、次の目的として、保存活用計画に基づき、本史跡の適切な整備の基本的な方法を定めるため計画を策定することとしております。下段の委員会の設置ですが、学識者及び文化財保護審議会委員5名での委員とし策定のための会議を進めてまいりました。

3ページには、本計画の位置づけを記載いたしました。

次に6ページから27ページまでの、2章、計画地の現状ですが、この章につきましては、保存活用計画から引用にて構成されております。

次の28ページから66ページまでの3章、史跡等の概要および現状課題ですが、前の章同様に保存活用計画からの引用にて構成された内容であります。

次に67ページ、4章、基本方針であります。前段の、1史跡の整備によって伝えたい価値として、史跡の重層する歴史的価値を伝えるため、(1)島松地区と島松駅通所が置かれた背景について、68ページには史跡旧島松駅通所の変遷として、3つの期間に分けて整理を行いました。

69ページの下段では、中山久蔵の生活や交流から人柄と農業の事績として3つの項目により整理を行いました。

次に71ページ、基本理念と基本方針であります。冒頭の基本理念では、「歴史的価値を守り伝えることで、地域固有の自然・歴史の魅力をさらに高め、未来に継承する。」こととし、次の基本方針では、(1)の「本質的価値の保存に関する整備」をはじめ、以下3項目の整備に関する方針を計画しました。

次に72ページ、整備基本計画であります。「1全体計画及び地区区分計画」では、史跡指定地内を5エリアに、指定地外を2エリアに区分して計画を進めていくことのほか、地下に埋蔵されている遺構と地上に表出している遺構についての整備を計画いたしました。次ページでは、地区区分図にて示しているところであります。

次に74ページでは、地下の埋蔵されている遺構及び地上に表出している遺構に関する整備についての内容を、75ページ「3歴史的建造物・庭園等修理に関する計画」での、旧島松駅通所保存修理計画では、耐震補強工事の実施他、破損部分の補修などを、蓮池修復計画では、ハスの栽培床等の改修を実施することを計画いたしました。

78ページでは動線計画としてバリアフリー動線を含む動線整備について、79ページには地形造成に関する計画をはじめ、遺構の表現に関する計画では、駅通所としての機能や往時の空間を理解できる表現を優先する復元整備を行う計画としております。

次の80ページ、「7修景及び植栽に関する計画」では、基本的な考え方としては、周辺と調和した統一感のあるデザインとしていくよう計画いたしました。

次の81ページでは「8案内・解説施設に関する計画」として、サインの内容や設置について、84ページでは「9便益施設に関する計画」として、史跡公園のほか、駐車場やトイレなどに関する整備の内容を計画いたしました。

次に86ページ、「10公開・活用及びそのための施設に関する計画」では、展示のコンセプトと

して、実物と展示を組み合わせ理解を深める空間展示とすること、次に91ページでは「11 周辺地域の遺産活用に関する計画」として、史跡周辺の遺産の活用を進める方策の検討について記載しています。

92ページでは、「12 地域全体における関連文化財等との有機的な整備活用に関する計画」では、周辺地域をエコミュージアムの概念により、自然・歴史に関する遺産をネットワーク化し、相乗効果を高め活性化を図っていくこと、93ページ、「13 整備事業に必要となる調査等に関する計画」では、専門家による調査の必要性などを、「14 公開・活用に関する計画」では、パンフレット、ホームページや動画、エコミュージアムセンターでの企画展などを活用することを記載いたしました。

95ページでは、「15 管理・運営に関する計画」では、関係部局との連携の強化や市民団体、ボランティアとの協働、防災体制の構築について計画いたしました。

なお、96ページ「16 事業計画」におけるスケジュール及び97ページの6章 完成予想図は現在、検討中であります。

最後に、今後のスケジュールであります。検討会議により、本計画（案）を作成し、教育委員会会議にて審議をいただき、その後パブリックコメントの実施の後、教育委員会会議にて成案についての議決をいただくよう予定しているところであります。

以上であります。

吉田教育長 最後2ページ分は、今後作成できた段階で改めて説明していただくことになるのですか。

丸毛エコミュージアムセンター長 現在、検討している最中でございますので、ある程度整理できた段階で、委員の皆様には別途ご説明させていただきたいと思っております。先ほど、今後のスケジュールについてご説明させていただきましたが、パブリックコメントの前にあらためて、事前に委員の皆様にお諮りさせていただくよう進めさせていただきたいと考えております。

吉田教育長 その他、ご質疑等ございますか。

(「なし」の声あり)

吉田教育長 続きまして、次回会議の日程につきまして、説明をお願いいたします。

後藤教育部理事 次回第15回教育委員会会議についてであります。令和3年12月22日(水)、時間は15時00分から市役所4階会議室で開催させていただきたいと思っております。

以上であります。

吉田教育長 次回は、12月22日(水)、時間は15時から市役所4階会議室で開催ということで皆さまよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

閉会宣言

吉田教育長 以上で第14回教育委員会会議に付議された議事は全て終了いたしましたので、これにて閉会いたします。本日はご苦労さまでした。

16時45分 閉会

以上、会議を記録し、正確を期するためにここに署名する。

教 育 長 _____

署 名 委 員 _____